



岩徳森林計画区における 次期計画についての検討方向



城山国有林と錦帯橋（岩国市）

林野庁 近畿中国森林管理局
山口森林管理事務所

次期計画の検討方向

次期計画の検討における重要事項①

1 公益重視の管理経営

- 公益的機能を重視した管理経営
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理
- 水源涵養機能、生活環境の維持・向上
- 野生鳥獣による被害への対策
- 「保護林」の適切な保護管理

3

次期計画の検討における重要事項②

2 林業の成長産業化への貢献

- 資源の循環利用と健全な森林を育てる森林整備
- 低コスト造林など新たな技術の普及

4

次期計画の検討における重要事項③

3 「国民の森林」としての管理経営

- 歴史的木造建造物の維持・修繕のための修復用材となる森林の育成
- 優れた森林景観や保健休養に適した森林の利用を推進
- 企業などの社会貢献活動へのフィールド提供、森林環境教育への支援

現行計画は別添を参照

岩徳森林計画区の概況

【岩徳森林計画区位置図】



○岩徳森林計画区は、山口県南東部に位置し、岩国市に比較的大きな団地があり、瀬戸内海沿岸及び島しょ部には小面積の団地が点在。

○森林の総面積154千haのうち国有林野は2千ha（2%）。

○ハイキングなど森林を利用したレクリエーション、保健休養の場として重要な役割。

（該当市）
岩国市、下松市、周南市

森林資源の状況

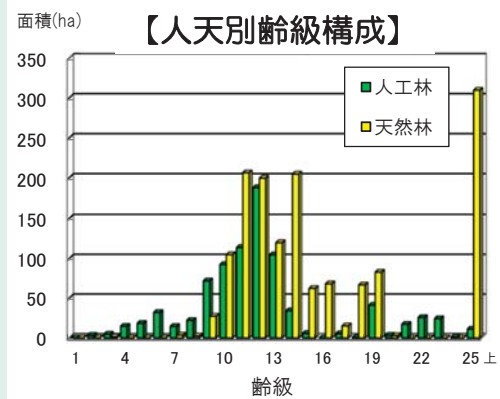
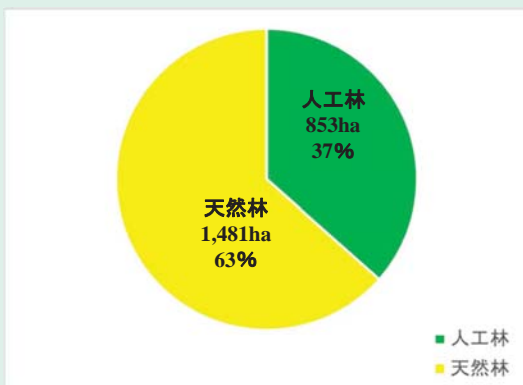
○面積割合は人工林が37%、天然林が63%

○人工林の蓄積割合は、ヒノキ51%、スギ37%

○人工林の齢級は9齢級から13齢級が中心

※齢級とは、森林の年齢(林齢)を5年でひとくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

【人工林・天然林の面積割合】

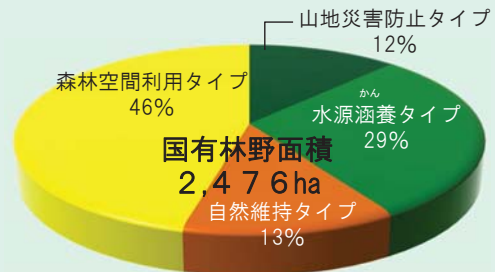


機能類型に応じた管理経営

○重点的に発揮すべき機能によって、森林を5つの機能類型（タイプ）に区分し、適切な管理経営を行っています。

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	285	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
自然維持タイプ	331	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	1,148	国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林
快適環境形成タイプ	—	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	712	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林

【機能類型別割合】



岩徳森林計画区では、「森林空間利用タイプ」が46%と半数を占めており、国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林整備をおこなっています。

主要事業（平成29年度から令和3年度の計画）

・伐採量

現行計画量 (m3)	
主伐	間伐
7,863	36,750

・更新量

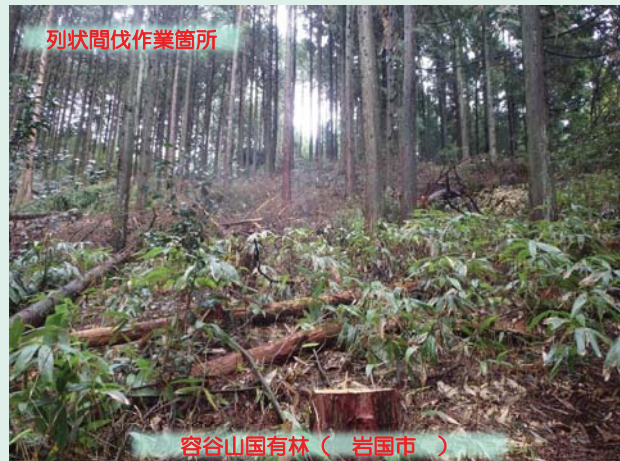
現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
14	23

・保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
38	7	—

・林道

現行計画量		
	路線数 (路線)	延長 (m)
開設	1	720
改良	—	—



健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

・治山

現行計画量	
保全施設 (箇所)	10
保安林整備 (ha)	—

公益重視の管理経営

基本方針① 公益重視の管理経営

国土の保全

○治山事業

治山ダム等の設置や保安林の適切な管理を通じて山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能や、生活環境の維持向上を図ります。

溪間工



山腹工



城山国有林（岩国市）

森林の保全管理

○森林ボランティアや自治体と連携し、森林巡視・山火事の防止・不法投棄への対応などの保全管理を実施。



笠戸島ボランティア活動
笠戸島国有林(下松市)

原生的な天然林等の保護

○保護林

2箇所を設定しており、モニタリング調査を定期的を実施。



寂地山国有林(岩国市)

右谷山希少個体群保護林

寂地山希少個体群保護林



種類	名称	特徴等	面積(ha)
希少個体群保護林	寂地山ブナ・スギ希少個体群保護林	山口県におけるブナ等の代表的群落の保護	76.93
	右谷山ブナ希少個体群保護林	山口県におけるブナの代表的群落の保護	118.24

林業成長産業化への貢献

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林産物(木材)の供給

～ 間伐の低コスト化、小径木の利用拡大 ～

○路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進。

○小径木などの未利用間伐材について、木質バイオマスへの利用を拡大。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐の導入



容谷山国有林（岩徳森林計画区）

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ 一貫作業システム ～

- 植栽の時期を選ばないコンテナ苗を用いることで伐採後直ちに植栽が可能。
- 木材の運搬機械を苗木や防護柵等の造林資材運搬にも活用することで、造林コストを低減。



※一貫作業システム：伐採と植栽を一体的に行う作業

16

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ コンテナ苗 ～

- 苗木を育成する容器の内面にリブ（縦筋状の突起）を設け、底面を開けることによって、根巻きしにくい苗木を生産。
- 根鉢がコンパクトで小さな植穴で植栽が可能。

コンテナ
育成孔（キャビティー）
リブ（1mmの突起）
容器底面（開放）
根
根巻き防止
空気根切り
出典：『コンテナ苗基礎知識』（林野庁）
リブやスリット等により根巻きが防止され、十分に発達した根系になっている。
コンテナ底面に穴が開いており、コンテナ下部に到達した根が空気に触れると自然に根の成長が止まること

コンテナ苗

林産物(木材)の供給

～ 間伐材の有効利用 ～

本計画区では、主に60年生以下の林分で間伐を行っており、間引いた樹木を有効利用する観点から、間引きを直線的に行う列状間伐と高性能林業機械を組合せて間伐材の効率的な搬出を実施。



容谷山国有林（岩国市）

「国民の森林」としての管理経営

基本方針③ 「国民の森林」としての管理経営

国有林野の活用

～ 保健・文化・教育的利用のための取組 ～

○レクリエーションの森

1箇所約280haを設定し、国民の保健・文化・教育に活用。



城山国有林（岩国市）



種類	名称	概要	面積(ha)
自然休養林	岩国	岩国城、錦帯橋を含め、観光地として、また地域の人々の散策に広く利用	278.15

20

基本方針③ 「国民の森林」としての管理経営

国有林野の活用

～ 保健・文化・教育的利用のための取組 ～

岩国自然休養林は、「日本美しい森 おすすめ国有林」に選定されており、地域の関係者と協働・連携を図りつつ、森林景観を活かした地域の観光資源の創出に寄与するよう、情報発信や環境整備に取り組む。

※ 日本美しい森 おすすめ国有林とは

優れた自然環境を有するなど、観光資源としての潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森として林野庁長官が選定。



ホームページを活用した情報発信

21

木の文化を支える森づくり

○檜皮採取対象林

国宝及び重要文化財に指定されている木造建造物の維持・修繕のための資材(檜皮)を持続的に供給する「檜皮採取対象林」を設定し、文化財修復用資材の供給等に努めています。



名称	面積(ha)	備考
檜皮採取対象林	41.35	城山国有林(岩国市)

22

国民参加による森林づくり

○自主的な森林整備等へのフィールドの提供

NPOや企業等が行う自主的な森林整備等のフィールドとして、「ふれあいの森」、「社会貢献の森」、「多様な活動の森」等の設定に努めています。



企業等が自主的に実施している森林整備(除伐)
(高鉢山国有林)

23

